

回答者
鈴木 智貴



すずき矯正歯科副院長

（長崎市川口町）

.....
おうちの
相談室
.....

【問】力を入れないと唇が閉じません。無理に閉じると顎に梅干しのようなしわがよります。口元の突出も気になります。どうすれば治りますか？ また治療した方がいいのでしょうか？

（長崎市、23歳女性）

【答】リラックスした状態で唇が開いてしまうことを口唇閉鎖不全といいます。無理に口を閉じると顎に梅干し状のしわがよるといったことで、口元の突出を原因とする口唇閉鎖不全だと考えられます。口元の突出だけでしたら、審美的な問題ですので必ずしも治療しなくてもいいわけではありません。

しかし、常に口が開いた状態ですと、口の中が乾燥してしまい唾液の抗菌作用が大きくなり低下してしまいます。その結果、むし歯や歯周病などにかかりやすくなりますので、口唇閉鎖不全の治療は積極的に行うべきだと考えます。

力を入れないと唇が閉じない

口唇閉鎖不全 積極的治療を

口唇閉鎖不全の原因はさまざまですが、まず初めにチェックすべきなのは鼻の通りです。鼻呼吸ができない原因としては、アレルギーなどによる鼻づまりやアデノイド（咽頭扁桃）の肥大などが考えられます。まずは耳鼻科に相談してください。

鼻の通りに問題がなければ、口周りの筋肉か口元の突出が原因と考えられます。口周りの筋肉では、口を閉じる口輪筋や舌の位置、機能に問題があることが考えられます。「あいうべ体操」や口腔筋機能療法というトレーニングで改善することが可能です。かかりつけ歯科が矯正歯科に相談されるよいでしょう。

口元の突出による口唇閉鎖不全は単に前歯が突出しているだけでなく、下顎骨が大きく後退しているなど骨格的なゆがみが原因である場合もあります。前歯が突出しているだけ、もしくはゆがみが小さければ通常の矯正歯科治療で治療可能ですが、ゆがみが大きい場合には、外科的矯正治療（保険適用）という手術と矯正治療を併用した治療が必要ことがあります。矯正歯科に相談されることをお勧めします。

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します（直接本人に回答はしません）。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3-1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページで検索できますので参考してください。